

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2026年1月2週 (1月9日~1月15日)

前年同期 (1月10日~1月16日)

1 品種別取扱状況

		総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)		1044	589	184	271
前週比 (%)		96	127	52	101
前年同期比 (%)		112	129	79	111

2 魚種別取扱状況(各地* : 海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	48.2	73	↓	126	↑	各地	生	11880	4411	1620	39	93	-
							海外	生	-	-	-	-	-
メバチ	29.5	87	↓	83	↓	各地*	冷凍	3024	1394	972	104	131	-
アジ	39.0	166	↑	201	↑	三重ほか	中	2160	756	540	58	67	180-200g/尾
							長崎	中小	1620	783	432	118	122
サバ	16.3	124	↑	80	↓	長崎ほか	-	1404	810	540	83	153	7-10入/5kg
イワシ	13.7	117	↑	67	↓	北海道	-	1080	473	216	70	125	90-100g/尾
スルメイカ	5.7	78	↓	77	↓	千葉ほか	-	1620	1377	756	98	104	10-25入/5kg
冷スルメイカ	2.6	63	↓	33	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	3.3	100	→	165	↑	各地	解凍	1080	-	648	-	-	-
カレイ	14.9	244	↑	85	↓	北海道	マ	972	630	324	58	76	-
						青森ほか	マコ	1080	918	648	97	152	-
						北海道	アカ	1296	828	540	77	111	-
						北海道	アサバ	1080	689	216	106	134	-
ハマチ	21.5	89	↓	81	↓	愛媛ほか	野マ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩サケ	24.9	172	↑	114	↑	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	-
タラ類	35.5	152	↑	127	↑	北海道ほか	生	1620	-	432	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1836	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カツオ	0.6	50	↓	43	↓	高知	-	-	2160	-	100	109	1.5-2.5kg/尾
キンメダイ	5.2	73	↓	130	↑	東京ほか	-	5400	2240	1080	93	83	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	11.4	184	↑	76	↓	三陸	-	5940	3858	1620	84	136	-
						各地	-	5400	-	1944	-	-	-

3 豊洲市場概況

今週は12日(月)、14日(水)が休市のため4日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ27%の増加。

一般鮮魚類を中心と取引を見ると、9日(金)、週末の取引、買い気は振るわなかった。アジは2割続落、ブリは2割下落、サバは軟調、イワシは強保合、スルメは保合にとどまった。相場全体では小安い。10日(土)、休市前の取引、連休前で、買い気はやや上向いた。アジは小反発、サバとブリはともに堅調、イワシは1割下落、スルメは小安い、カツオは保合った。相場全体では堅調。13日(火)、週明けの取引、連休明けだが、入荷増で買い気はいまひとつ。イワシは1-2割反発、スルメは堅調、ブリは軟調、アジは弱保合、サバは保合った。相場全体では小動き。15日(木)、休市明けの取引、荷動きは良くなかった。スルメは小安く、イワシは小甘い、アジとブリはともにまちまち、サバは小動きだった。相場全体では軟調。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が三重と鳥取、中小型が長崎主体に入荷。前週に比べ数量は66%増加、価格は中型が4割強安、中小型が2割弱高。サバは長崎と千葉主体に入荷。前週に比べ数量は24%増加、価格は1.5割強安。イワシは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は17%増加、価格は3割安。スルメイカは千葉と富山主体に入荷。前週に比べ数量は22%減少、価格はわずかに下落。カツオは高知主体に入荷。前週に比べ数量は50%減少、価格はほぼ変わらず。ムキカキの数量は84%増加、三陸産の価格は1.5割強安。